

保護者の皆さん

川崎市立西野川小学校
校長 神宮 祥恵

インフルエンザ療養報告書の提出について

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身の症状が突然現れる感染力が強い病気です。学校においては、学校保健安全法施行規則第19条で、出席停止期間が決められています。

川崎市立学校においては、以前から、川崎市教育委員会と川崎市医師会との協議を踏まえ、感染症の拡大防止の観点から医療機関が発行する登校許可書の提出の協力を保護者様にお願いしていましたが、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時流行した場合の医療のひっ迫を回避するため、しばらくの間医療機関が発行する登校許可書の提出を求めないことといたしました。

インフルエンザと診断された場合は、次のインフルエンザ出席停止期間は十分療養し、医師の指導のもと、回復してから登校するようにしていただきますようお願いいたします。その際、保護者の方が次の「インフルエンザ療養報告書」に療養経過を記入し、学校へ提出していただきますようお願いいたします。

【インフルエンザ出席停止期間の基準】

「発症した後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで出席停止とする」

.....✕ きりとり ✕.....

保護者が記入

川崎市立西野川小学校長様

インフルエンザ療養報告書

____年__組 児童氏名_____

■発症日（発熱日）

令和____年____月____日

■受診日

令和____年____月____日

■診断名

インフルエンザ（____型）

■受診医療機関名

■出席停止日数目安表

発症日からの 日数	月日（曜日）	体温 *1	解熱日に○ を記入*2
0日目 （発症日）	/ ()	℃	
1日目	/ ()	℃	
2日目	/ ()	℃	
3日目	/ ()	℃	
4日目	/ ()	℃	
5日目	/ ()	℃	
6日目	/ ()	℃	
7日目	/ ()	℃	

*1 体温の記入は「発症日」と「解熱日」のみで可

*2 解熱日（○）の後、2日は出席停止

上記のとおり、発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過して、体調が回復しましたので、登校させます。

令和____年____月____日 保護者氏名_____